

単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年との関連
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	はじめの いっぱい	表紙裏～5	・入学前と小学校生活とを比べ、違いや同じところに気付き、幼児期の経験を生かして、適切な生活習慣を行ったり、友達と一緒に楽しく遊んだりできるようにする。	4 + ( 1 1 )	・友達に挨拶をしたり、一緒に遊んだりして、学校生活を楽しくしようとしている。			○	行動観察 発言		
		6～7	・入学前にしていたことを生かして活動を楽しんだり、いろいろな学習の時間があることに気付き、幼児期の経験を生かして、学習活動ができるようにする。	1 5 時間 生活科4 + 他教科等1 1 時間の計	・いろいろな学習の時間があることに気付いている。	○			行動観察 発言		
		8～9	・入学前の経験を生かして、身の回りのことを自分ですることに気付き、生活のリズムをもって、楽しく学校生活を送ることができるようにする。		・これまでの経験を生かしながら、学習活動をしている。		○		行動観察 発言		
4・5	わくわくどきどきしょうがっこう	導入 10 11	・入学してからを思い起こして、学校にはさまざまな人がいることに気付き、学校のことをもっと知りたいという意欲をもつことができるようにする。	1	・学校について、もっと知ろうとしている。			○	行動観察 発言		
		12 13	・校庭にある施設や生きものを見つけて、施設やみんなで遊ぶ楽しさ、きまりやマナーを守ると楽しく遊べることに気付き、さまざまな場所と意欲的に関わることができるようにする。 ・みんなで学校探検をして、学校にはさまざまな人やいてさまざまな場所があること、学校内にはきまりやマナーがあることに気付き、適切に関わることができるようにする。	2	・みんなと遊ぶ楽しさやよさ、学校にはさまざまな人やいて、さまざまな施設や場所があることに気付き、きまりやマナーを守って遊んでいる。 ・学校の施設をもっと知りたい、先生や友達などと親しくなりたいという思いをもって関わろうとしている。	○		○	行動観察 発言		
		14 15	・学校探検した中で、学校の施設の位置や特徴がわかり、気付いたこと、もっと知りたいことを伝え合い、学校への興味や関心を高めることができるようにする。	1	・学校の施設の位置や特徴を意識して、行ってみたい場所ややってみたいことを選んでいく。		○		行動観察 発言		
		16 17	・グループで学校を探検し、利用の仕方やマナーについて考えることができ、いろいろな部屋や人の存在や役割に気付き、出会った人たちとの交流を楽しむことができるようにする。	4	・学校には、みんなで使う部屋や設備、入ってはいけない場所があることに気付いている。 ・利用の仕方や、マナーについて考えながら、学校の施設や人々と関わっている。 ・出会った人たちとの交流を楽しみ、もっと知りたいという思いをもって関わろうとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		

単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年との関連
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
	もっとたんけんしてみよう	18 19	・グループで、もっと知りたいことなど目的をもって探検したり利用したりして、学校の施設やそこにいる人々の役割や働き、自分との関わりに気付くことができるようにする。	4	・学校探検において、適切な言葉遣いし、きまりやマナーを守って探検している。 ・学校の施設の利用の仕方やマナーについて考えたことを意識しながら、探検したり利用したりしている。 ・繰り返し探検し、学校の施設の利用やマナーに応じて、楽しく遊んだら生活しようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		
	なにをかんだかな	20 21	・探検を振り返って、学校生活を楽しく安心して過ごす方法を考えることができ、学校の施設の位置や特徴、役割、学校を支えている人々の存在や働きなどがわかり、楽しく安心して学校生活ができるようにする。	2	・学校の施設の位置や特徴、役割、学校を支えている人々の存在や働きなどがわかっていいる。 ・学校にいる人々や施設などについて振り返って、自分の学校生活を楽しく安心して過ごす方法について伝えている。 ・友達やさまざまな人々と関わることを楽しみにし、楽しく安心して生活をしようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		
	げんきににすぎそう	22 23	・学校生活や登下校において、自分たちの安全や健康を守ってくれている設備や人々と適切に関わり感謝の気持ちをもったり、衛生管理に自ら取り組み、学校生活を安全で健康に送れるようにする。	2	・毎日の登下校において、自分たちの安全を守ってくれる人々を思い起こして、挨拶をして感謝の気持ちを表している。 ・学校や登下校の安全を守っている人々の存在を感じながら、学校生活や安全な登下校をしようとしている。		○	○	行動観察 発言		
5 3	導入	24 25	・自分が育てたい植物を決め、意欲的に取り組むことができる。	1	・自分で育てたい植物を決め、栽培活動への期待をふくらませようとしている。			○	行動観察 発言		・めざせ野さい作り名人(生活科小2) ・農家の仕事(社会科小3)
	きれいに	26 27	・たねをまき、その喜びや成長への願いを絵や文で表現することができるようにする。	1	・たねの色や形などの特徴に気付いている。	○			行動観察 発言		
	さいてね	28 29	・発芽や成長の様子に関心をもって観察し、変化に気付き、成長に合わせた世話を続けることができるようにする。	1	・芽などの世話において、適切なあげ方や量で水やりをしている。	○			行動観察 発言		
	わたしの	30 31	・成長や変化に関心をもって観察し、適切な世話の方法を決めることができ、変化に気付き、開花への期待をもって続けて世話ができるようにする。	2	・成長に合わせた世話を考えて、世話の方法を決めている。 ・これからどんな成長をするのか楽しみにし、続けて世話をしようとしている。		○	○	行動観察 発言		
	はな	32 33	・開花の喜びを伝え合ったり、花を残す方法を考えたりすることができる、世話を続けた自分に気付き、植物への親しみをもつことができるようにする。	2	・毎日、世話をした花を咲かせたことに気付いている。 ・花を長く楽しみたいという思いや願いをもって、花を残そうとしている。	○		○	行動観察 発言 作品		

単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年との関連
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
	たねとりをしよう	34 35	・種取りや後片付けをして、植物が自分と同じように生命をもっていることや成長していることに気づき、育て続けた自分への自信もち、それらを大切にできるようにする。	2	・植物にも自分と同じように生命があり、成長していることに気付いている。 植物に心を寄せ、大切に育て続けた自分に自信をもち、それらを大切にしようとしている。	○		○	行動観察 発言 作品		
	なにをかんだかな	36 37	・植物の成長や、自分の世話について振り返り、上手に世話ができるようになった自分の成長に気づき、これからも植物に親しみをもって大切にできるようにする。	1	・アサガオなどを育てたことを振り返って、育て続けた自分への思いを表現し、友達と伝え合っている。			○	行動観察 発言 作品		
5 5 7	導入	40 41	・野原や公園で遊んだ経験を思い出し、自然の中で遊ぶ楽しさに気づき、春や夏の季節の特徴を生かした楽しい遊びに関心をもつことができるようにする。	1	・季節の特徴を生かして楽しく遊びたいという願いをもって、出かけようとしている。			○	行動観察 発言		・めざせ生きものはかせ(生活科小2) ・まちが大すぎたんけんたい(生活科小2) ・学校のまわり(社会科小3)
	はるをみつけにいこう	42 43	・野原や公園の自然に、諸感覚を使って関わったり、自然物で遊んだりして、季節の特徴に気づき、それらと適切に関わって遊ぶことができるようにする。	2	・春や夏の自然の特徴に気付いている。 ・諸感覚を生かして、身近な自然と関わっている。	○	○		行動観察 発言		
	いきもののわくわくくいでず	44 45	・草花遊びをしたり、生きものを見付けたりして、遊びや、工夫して遊びを作り出す面白さに気づき、遊びを楽しみたいという願いをもって、自然と触れ合うことができるようにする。	2	・草花や生きものを探して遊ぶ楽しさや、草花で工夫して遊びを作り出す面白さに気付いている。 ・草花遊びや生きもの探しを楽しみたいという思いや願いをもって、それらと触れ合おうとしている。	○		○	行動観察 発言 作品		
	なつをかんだよう	46 47	・雨の日と晴れの日で校庭で生きものを探したり遊んだりして、天候の違いによる特徴を見つけ、それらを生かして遊びや生活を楽しく創り出すことができるようにする。	4	・雨の日と晴れの日では、気温や湿度、過ごし方、生きものがある場所の違いに気づき、自然の中のきまり、自然事象の不思議さに気付いている。 ・土や砂、水などを使う遊びを思い描きながら、遊びや遊びに使うものを選んでいく。 ・みんなで楽しく遊びたいという願いをもって、土や砂、水を使って粘り強く遊びを創り出そうとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		
なにをかんだかな	48 49	・身近な自然で繰り返し遊んだ活動を振り返って、季節によって生きものや植物などの様子が違うことや、その面白さや不思議さに気付いたり、友達と一緒に遊びを創り出す楽しさに気付くことができるようにする。	1	・季節の特徴を生かした遊び方があること、自分たちの生活は、季節によって様子が変わることに気付いている。	○			発言 作品			

単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年との関連
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
	にゆうがくしてからをふりかえろう	52	・入学してからの自分と今の自分を比較して、自分の生活や成長を見つめ直し、自分を支えてくれたさまざまな人々に気づき、成長への願いをもって、意欲的に生活できるようにする。	1	・これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。			○	行動観察 発言		
	なつやすみをげんきにすごそう	53	・夏休みにやってみたことや健康に過ごす計画を立て、地域には、季節にちなんだ行事があることや生活のリズムの大切さに気づき、健康に楽しく過ごすことができるようにする。	1	・夏休みにやってみたことや健康に楽しく過ごすことを思い描きながら、計画を立てている。			○	行動観察 発言 作品		
9	なかよく なるうね 小さな ともだち	54 55	・学校で見つけた生きものたちを思い出し、身の回りにはさまざまな生きものがいることに気づき、飼育への関心をもつことができるようにする。	1	・身の回りの生きものに関心をもち、みんなで話し合おうとしている。			○	行動観察 発言	・きせつとなかよしはる なつ(生活科小1)	・生きものをさがそう(生活科2) ・生きものをそだてよう(生活科2)
	生きものをさがそう	56 57	・校庭などの生きものを探し、生きものが、どこに生息しているか気づき、ふれ合いを通して、飼育への意欲をもつことができるようにする。	2	・生きものが、どこに生息しているか気付いている。 ・生きもの探しに興味をもち、友達と教え合って探そうとしている。	○		○	行動観察 発言		
	もつとなかよくなりたいね	58 59	・生きものに心を寄せて世話をし、生きものたちが自分と同じように生命をもっていることや成長していることに気づき、生きものへの親しみをもち大切にできるようにする。	4	・生きものが自分と同じように生命をもち、成長していることや、世話において、すみかやえさ、定期的な掃除など、適切な世話の大切さに気付いている。 ・生きものの気持ちになつて考えながら、触れ合い方や育て方を考えている。 ・生きものに心を寄せ、生きものの様子に合わせ、繰り返し関わろうとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		
	なにをかんだかな	60 61	・世話で工夫したことや気付いたことなどを伝え合つて、生きものに心を寄せ、継続して育てた自分に気づき、自信をもつことができるようにする。	3	・生きものの気持ちを考えて世話ができるようになったことに気付いている。 ・生きものを育てたことを振り返りながら、気付いたこと、生きものへの思い、自分自身の成長をさまざまな方法で表現している。 ・がんばったことや継続して世話を続けたことを、友達と認め合い、関わりを続けようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		

	単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年との関連	
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
10・11	きせつと なかよし あき	導入	64 65	・秋の野原や公園の変化を思い起こして、生活の変化や自然の様子に気付き、秋にできる遊びについて期待をもつことができるようにする。	1	・秋の野原や公園を思い起こして、どんな遊びができそうか話し合おうとしている。			○	行動観察 発言	・きせつとなかよし はる なつ(生活科 小1)	・学校のまわり (社会科小3) ・作ってためして (生活科小2)	
		あきを見つけにいこう	66 67	・野原や公園で秋の自然を観察したり、木の実や葉を集めたり、自然を利用して遊んだりして、夏との違いや秋の自然の特徴に気付き、秋の自然を楽しむことができるようにする。	2	・風や光、動植物などが、春や夏と変化していることや、秋の特徴に気付いている。 ・風や光、植物や生きものなどを見付けて、秋の自然を楽しもうとしている。	○		○	行動観察 発言			
		生きもののわくわくクイズ	68 69	・木の実や落ち葉などを集めて、それらで遊ぶ面白さや自然の不思議さに気付き、木の実や葉の特徴を生かして、楽しく遊ぶことができるようにする。	1	・落葉樹や常緑樹、木の実などを拾い、自然の中のきまりや事象の不思議さに気付いている。	○				行動観察 発言		
		なにをかんじたかな	70 71	・見つけた秋の特徴や自然物、楽しかった活動などを友達と伝え合い、木の実や葉の特徴を生かした遊びができることに気付き、遊びや生活をより楽しくすることができるようにする。	1	・自分が見つけた秋の特徴や自然物と、友達とを比べながら、伝え合っている。			○		行動観察 発言 作品		
		見つけたあきであそぼう	72 73	・集めた木の実や葉を形や色で分けたり何かに見立てたりして、特徴を生かした遊びに気付き、みんなで楽しい遊びを創り出すことができるようにする。	1	・木の実や葉を使って遊ぶことについて、みんなであそぼうとしている。				○	行動観察 発言		
		見つけたあきでつくろう	74 75	・集めた木の実や葉で遊びに使うものを工夫して作り、みんなで遊ぶことの面白さ、約束やルールを守って遊ぶと楽しいことに気付き、粘り強く遊びを創り出すことができるようにする。	3	・木の実や葉の形や色などを生かしておもちゃを作る楽しさや、遊びを工夫したり創り出したたりする面白さに気付いている。 ・約束やルールが大切なことやそれを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。 ・みんなで楽しく遊ぶために遊び遊びの工夫を伝え合い、粘り強く遊びを創り出そうとしている。	○		○		行動観察 発言 作品		
		あきのたのしさを伝えよう	77	・秋の自然物で遊んだ楽しさを、身近な人々に伝えたいという願いをもち、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選ぶことができるようにする。	2	・これまで園児と接したことを思い起こして、計画を立てたり練習したりしようとしている。 ・園児の反応や状況に合わせて、多様な方法で伝えたいことや気持ちを表そうとしている。			○	○	行動観察 発言 作品		

単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年との関連	
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
	みんなであきをたのしもう	78 79	・園児と適切に関わって遊び、伝えたいことが相手に伝わるよさや楽しさがわかり、一緒に楽しく遊びたいという願いをもち、すすんで触れ合い交流することができるようにする。	2	・伝えたいことが相手に伝わるよさや楽しさがわかっている。 ・おもちゃの楽しさを伝えたいという思いをもち、すすんで触れ合い交流しようとしている。	○		○	行動観察 発言 作品			
	なにをかんだかな	80 81	・活動を振り返り、みんなが秋を楽しむことができたことや、友達や自分自身の成長に気づき、生活と季節との関わりや、一緒に遊ぶ楽しさを実感し、生活を豊かに楽しくできるようにする。	1	・野原での遊びや、おもちゃ作り、「あきのたからものランド」で、遊びを工夫したり、友達や園児と楽しく遊んだことを振り返り、表現したり伝え合ったりしている。			○	行動観察 発言 作品			
12 ・ 1	かぞくにこにこ 大きくせん	導入	82 83	・これまでの家族との出来事を振り返って、家族のことや自分のことに関心をもち、家族のよさや、自分と家族との関わりに気付くことができるようにする。	1	・家族と一緒にいて楽しかったことや、助けてもらったことなどを思い出そうとしている。			○	行動観察 発言		・あしたへつなぐ自分たんけん(生活科小2)
		みんなの1日をきいてみよう	84 85	・家庭生活に関心をもち、家族が役割をもって家庭の仕事をしていることがわかり、自分自身の生活を見つめることができるようにする。	1	・家庭生活には、それぞれの果たしている仕事や役割があることがわかっている。	○			行動観察 発言 作品		
		なにをかんだかな	86 87	・家庭生活における家族の役割を見直して、家族が果たしている家庭の仕事と、自分の生活や健康との関わりに気づき、家族のために自分ができることに取り組むことができるようにする。	1	・家庭生活におけるそれぞれの役割を見直しながら、自分の取り組み方を決めている。			○	発言 作品		
		いえのしごとをしよう	88 89	・家族が喜ぶことを考え、自分の役割に気づき、自分でできそうな仕事に繰り返し取り組むことができるようにする。	2	・自分でできることや自分の役割に気付いている。 ・家族のためにという願いをもって、自分でできることに何度も繰り返し、取り組もうとしている。	○		○	行動観察 発言		
		かぞくにこにこ大きくせんをしよう	90	・家庭での取り組みを友達と交流して、家族の大切さや自分が家族によって支えられていることに気づき、家庭生活をよりよくするために、自分の役割を果たすことができるようにする。	3	・家族の大切さや自分が家族によって支えられていることに気付いている。 ・家庭生活をよりよくするために取り組んだことを振り返りながら、友達と交流している。 ・家庭生活をよりよくするために、自分の取り組みを見直しながら、自分の役割を果たそうとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		

単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年との関連
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
	なにをかんだかな	91	・家庭での取り組みを振り返って、自分も家庭を構成している大切な一人であることに気付き、家族の一員として、家庭での仕事を続けることができるようにする。	1	・家庭生活をよりよくするために取り組んだことを振り返りながら、友達と交流している。		○		発言作品		
	ふゆ これまでを振り返り、けいこにすこそう	92 93	・これまでの活動を振り返って、自分自身のよさや成長に気付き、意欲をもってこれからの生活ができるようにする。 ・日本の伝統的な習慣や行事に関心をもち、季節にちなんだ行事に気付き、家族とともに楽しく過ごすことができるようにする。	1	・過去の自分自身や出来事を振り返り、現在の自分と比べている。 ・年末年始の習慣や行事に関心をもち、家族と楽しく過ごそうとしている。		○	○	行動観察 発言		
1・2	きせつとなかよし ふゆ	導入 94 95	・冬の野原や公園を予想して、変化に気付き、冬にできる遊びについて期待することができるようにする。	1	・冬の野原や公園でできる遊びを楽しもうとしている。			○	行動観察 発言	・きせつとなかよしはる なつ(生活科小1) ・きせつとなかよしあき(生活科小1)	・学校のまわり(社会科小3) ・作ってためして(生活科小2)
	ふゆをいつけにいこう	96 97	・諸感覚を生かして冬の自然と関わり、自然の中のきまりや自然の不思議さに気付き、冬の特徴を見付けることができるようにする。	2	・諸感覚を生かして、冬の自然に関わったり、冬の特徴を確かめながら、動植物を見付けている。 ・冬の野原や公園の変化に関心をもち、冬の特徴を見付けようとしている。		○	○	行動観察 発言 作品		
	生きもののわくわくクイズ	98 99	・生きものを観察したり調べたりして、自然の中のきまりや自然の不思議さに気付き、生きものの冬の過ごし方に関心をもちることができるようにする。	2	・冬の生きものの様子から、自然の中のきまり、自然の不思議さに気付いている。 ・冬の生きものの特徴に関心をもち、観察したり調べたりしようとしている。	○		○	行動観察 発言 作品		
	かぜとあそぼう	100 101	・風で遊ぶおもちゃを作ったり遊んだりして、風のかや、遊びに必要な道具の準備に気付き、みんなで冬の遊びを楽しむことができるようにする。	4	・風にはものを浮かせたり動かしたりする力があること、遊びの楽しさや遊びを工夫したり創り出したりする面白さに気付いている。 ・風で遊ぶおもちゃの動きを予想したり、確かめたり、見直したりしながら、おもちゃを作ったり遊んだりしている。 ・友達と競って楽しく遊びたいという願いをもち、粘り強くおもちゃを作ったり、遊びを創り出そうとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		
	ゆきやおりであそぼう	102 103	・雪や氷のある場所を比べて、雪や氷の遊びに必要な道具、遊びの楽しさや遊びを工夫したり創り出したりする面白さに気付き、みんなで協力して遊びを創り出すことができるようにする。	2	・雪がとけにくい場所や、氷が作りやすい場所を比べながら、遊びを創り出している。 ・友達と協力して雪遊びや氷づくりをしたいという願いをもち、遊びを創り出そうとしている。		○	○	行動観察 発言		
	なにをかんだかな	104 105	・冬の自然と関わった遊びを振り返って、冬と仲よくなった自分に気付き、冬の自然と関わったことを生かして、自分たちの生活を楽しくすることができるようにする。	1	・冬の自然と関わった遊びを振り返って、遊びを楽しく工夫したり、楽しく友達と遊んだこと、季節の変化が自分たちの生活と関わっていることを伝え合っている。		○		行動観察 発言		

単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年との関連
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
2・3 もうすぐ2ねんせい	導入	108 109	・入学した頃の自分や出来事を振り返り、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどがわかり、成長を振り返る手掛かりを見付けたり集めたりしようとしている。	1	・成長を振り返るために、手掛かりを見付けたり集めたりしようとしている。			○	行動観察 発言		・あしたへつなぐ自分たんけん(生活科小2)
	あたらしい1年生をむかえよう	110 111	・新1年生を迎える準備をする中で、優しい気持ち、他者への思いやり、我慢する心など、自分の内面的な成長に気付き、思いを込めて準備できるようにする。	6	・優しい気持ち、他者への思いやり、我慢する心など、内面的な成長に気付いている。 ・自分の生活や成長について、自分なりに振り返りながら、新1年生を迎える準備をしている。 ・入学当初の自分を思い出して、思いを込めて準備をしようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品		
	1年かんをおもい出そう	112 113	・1年間を思い起こして、自分の成長を支えてくれた人々の存在や自分との関わりに気付き、感謝の気持ちを表すことができるようにする。	3	・自分の成長を支えてくれた人の存在や自分との関わりに気付いている。 ・成長を支えてくれた人々の存在や自分との関わりについて考え、感謝の気持ちを表している。 ・自分自身の成長を支えてくれた友達や周りの人に感謝の気持ちを伝えようとしている。	○	○	○	行動観察 発言		
	なにをかんだかな	114 115	・自分らしさを捉え、自分自身のよさや可能性に気付き、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活できるようにする。	4	・自分自身のよさや可能性に気付いている。 ・自分らしさを捉え、自分の成長に希望を持ち、これからの生活について考えている。 ・これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。	○	○	○	発言 作品		
総時間数				102							



月	単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項として押さえるべき内容	上級学年との関連	ことば探究科で代替		
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度						
4	わくわくわく 2年生	わくわくわく 2年生	裏表紙～3	・新1年生を迎える学習を通して、自分の成長を捉え、自分が大きくなったことに気づき、自分への自信をもって1年生と関わることができるようにする。	2	・自分が大きくなったことに気付いている。 ・2年生に進級した喜びを感じ自分への自信をもって1年生と関わろうとしている。	○		○	行動観察 発言	・わくわくどきどきしょうがっこう(生活科小1)		【1時間代替】 第3回-② P.40-43		
5 ～ 10	めざせ 野さい作り名人	導入	4 5	・育ててみたい野菜について話し合い、1年生で花を育てたことを思い起こして、野菜を育てる時期や場所に気づき、野菜を育てる計画を立てることができるようにする。	1	・1年生で花を育てたことを思い起こしながら、野菜を育てる計画を立てている。			○	行動観察 発言	・きれいにさいてねわたしのはな(生活科1)	・植物を育てよう(理科小3) ・畑ではたらく人びとの仕事 ・店ではたらく人びとの仕事(社会科小3)			
		野さいをそだてよう	6 7	・植物を育てた経験を想起しながら、野菜を育てる計画を立て、野菜に合った世話の仕方があることに気づき、おいしい野菜を育てたいという願いをもつことができるようにする。	2	・育てる野菜に合った世話の仕方があることに気付いている。 ・おいしい野菜を育てて食べたいという願いをもって、計画を立てようとしている。	○		○	行動観察 発言			【1時間代替】 第15回-① P.52-53		
		なえをうえよう	8 9	・世話の仕方を調べたり、詳しい人に聞いたりして、適切な方法で種や苗を植え、大切に育てることができるようにする。	1	世話の仕方を調べたり、詳しい人に聞いたりして、種や苗を植えようとしている。			○		行動観察 発言				
		野さいのせ話をしよう	10 11	・世話の仕方を調べたり、詳しい人に聞いたりして、支柱立てや追肥などの適切な世話をし、野菜の成長や変化に関心をもって観察したり、世話をしたりできるようにする。	3	・学習状況調査野菜の世話において、支柱立てや追肥などの適切な世話をしている。 ・わからないことについて調べたり、詳しい人に聞いたりしたことを活用し、育てたり観察したりしている。 ・野菜の成長や変化に関心をもち、観察や世話をしようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品					
		野さいをしゅうかくしよう	12 13	・収穫やあと片付けをして、さまざまな出来事を振り返りながら、野菜の結実とこれまでの自分の世話を関連付けたり、野菜にも生命があることに気付いたりして、継続して育てた自分への自信をもつことができるようにする。	2	・苗植え(種まき)から収穫までの、さまざまな出来事を振り返りながら、片付けている。 ・自分で野菜を育てたことを実感し、自信をもちながら、後片付けをしようとしている。			○	○	行動観察 発言 作品				
		何をかんじたかな	14 15	・野菜を育てたことを伝え合い、野菜への親しみが増したことで、上手に世話ができるようになったことに気づき、これからに生かし、豊かに生活することができるようにする。	2	・野菜への親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。 ・野菜を育てる前の自分と比較して、野菜への親しみが増したことを絵や文で表現したり、伝え合っている。	○	○			行動観察 発言 作品				【1時間代替】 第12回-① P.72-75
5 ・ 6		導入	22 23	・地域の場所や人々についてみんなと交流し、身の回りに親しみを感ずる場所や気になる場所があることに気づき、地域への関心をもつことができるようにする。	1	・友達が紹介する場所や人に関心をもって伝え合い、地域のさまざまな場所を知ろうとしている。			○	行動観察 発言 作品	・わくわくどきどきしょうがっこう(生活科小1)	・わたしたちの住んでいる市のようす ・工場(畑)ではたらく人びとの仕事 ・店ではたらく人びとの仕事(社会科小3)			

月	単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項として押さえるべき内容	上級学年との関連	ことば探究科で代替
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
6 7	まちが大きい たんけんたい	まちについて話そう	24 25	・お世話になっている人々や楽しい場所などのお気に入りのことを紹介し合い、まちへの関心を高め、安全な行動やマナーについて考えながら、友達と協力して探検の計画を立てることができるようにする。	3	・安全な行動やマナーの大切さに気付いている。 ・行きたい場所や会ってみたい人、してみたいことを思い描きながら、計画を立てている。 ・探検への関心と期待感を持ち、友達と協力して計画を立てようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品			
			26 27	・自分の生活と関連付けながら、安全な行動やマナーを守って探検し、これまで知らなかった場所や人々の存在に気付き、地域への新たな発見ができるようにする。	3	・これまで知らなかった場所や人の存在に気付いている。 ・自分の生活との関わりを考えながら、探検している。 ・諸感覚を働かせたり、地域の人の話を聞いたりして、新たな発見をしようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品			
			28 29	・図書館を探検し、身の回りには、みんなのための施設やものがあること、多くの人が利用していること、それらを支えている人がいることがわかり、適切に利用できるようにする。 ・図書館見学を通して気付いたことや自分の思いを文で表現することができるようにする。	4	・図書館には、みんなで使うものやみんなのための施設や場所があること、多くの人が利用していること、それらを支えている人がいることに気付き、それを表現している。 ・施設にあるものを見付けたり、利用方法を実際に確かめたりしながら、探検している。 ・図書館を利用したり、働く人に話を聞いたりしながら、適切に利用しようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品			【1時間代替】 第11回-① P.68-70
			30 31	・心にとまった場所や人々を伝え合い、地域にはさまざまな場所があり、多様な人々が生活していることに気付き、地域の人が自分の生活とどのように関わっているか捉えることができるようにする。	1	・心にとまった場所や人々を地図に位置づけながら、自分の生活との関りを考えている。		○		発言 作品			
			32 33	・探検で感じたことや、もっと知りたいことなどを伝え合い、地域の人々やさまざまな場所が自分の生活を支えていることがわかり、地域への愛着を深めることができるようにする。	2	・探検で感じたことを振り返りながら、もっと知りたいことややりたいことを絵や文で表現したり、伝え合ったりしている。 ・地域で生活したり働いたりしている人々やさまざまな場所に親しみを持ち、愛着を深めようとしている。		○	○	発言 作品			【1時間代替】 第11回-② P.71
6 7		導入	38 39	・生きものを育てることを話し合い、自分たちが生きものを育てることができることに気付き、生きものを採取したり育てたりするイメージをもつことができるようにする。	1	・生きものを育てることを話し合っ、生きものを採取したり育てたりするイメージをもっている。			○	発言 作品	・きせつとなかよし(生活科小1) ・チョウのかんさつ(理科小3)		

月	単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項として押さえるべき内容	上級学年との関連	ことば探究科で代替
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
めざせ 生きものはかせ		生きものをつかまえよう	40 41	・生きものの特徴を予想して、生息場所や生態に合わせた道具を準備し、自分で生きものを見つけることができるようにする。	2	・生きもののみかの特徴を予想しながら、生きものを探している。 ・必要な道具を準備して、自分で生きものを探そうとしている。		○		行動観察 発言 作品			
		生きものをかかってみよう	42 43	・育つ環境と関係づけながら、観察をしたり、特徴に合わせた適切な世話をし、形態や生態に気付き、生きものを大切にできるようにする。	3	・生きもののお世話において、特徴に合わせた適切な仕方でお世話をしている。 ・育つ環境と関係づけながら、観察したり世話をしたりしている。 ・生きものの特徴に応じて、大切に世話をしようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品			
		生きものについてつたえ合おう	44 45	・生きものの特徴など伝えたいことを工夫してまとめ、相手に伝わるよさや楽しさ、適切な伝え方がわかり、伝えたいという思いをもち、すすんで交流できるようにする。	3	・気付いたことを伝え合うことにおいて、相手に伝わるよさや楽しさ、適切な伝え方がわかっている。 ・生きものの特徴など伝えたいことを工夫してまとめて、伝え合っている。 ・自分が飼っている生きものについて、伝えたいという思いをもち、すすんで交流しようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品			
		何をかんじたかな	46 47	・育てて実感したことや生きものの特徴を伝え合い、上手に世話ができるようになったことに気付き、継続して育てた自分に自信をもち、生命あるものを大切にできるようにする。	1	・生きものへの親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。	○				発言 作品		
9 ～ 11		導入	54 55	・これまでのまち探検で、訪ねた場所などを思い起こし、地域に親しみがある場所が増えたことに気付き、地域や人々に関わることへの期待をもつことができるようにする。	1	・地域や人々に関わることへの期待をもって、話し合おうとしている。			○	行動観察 発言	・まちが大好きなけんたい(生活科小2)	・わたしたちの住んでいる市のようす ・工場(畑)ではたらく人びとの仕事 ・店ではたらく人びとの仕事(社会科小3)	
		もっと知りたいことを話そう	56 57	・知りたいことやしてみたいことを分けたり、適切な行動を予想したりしながら計画を立て、訪問や連絡、依頼を適切に行い、期待をもって、繰り返し関わることができるようにする。	3	・探検に行くことについて、連絡や依頼を適切に行っている。 ・もっと知りたいことやしてみたいことを分けたり、ふさわしい行動を予想したりしながら、計画を立てたり約束を決めたりしている。 ・地域の場所や人々に関わることに関心や期待をもって、繰り返し関わる計画を立てようとしている。	○	○	○	発言 作品			
		えがおのひみつをさぐる	58 59	・仕事をする人たちの思いや、仕事の仕方や内容などを聞き取ったり、仕事の一部を体験したりする学習を通して、場に応じた言葉遣いや行動に気付き、仕事の楽しさやたいへんさ、仕事をしている人たちの思いなどに気付くことができるようにする。	10	・仕事をしている人の思いや工夫に気付いている。 ・仕事をしている人々の思いや工夫、体験した仕事の楽しさやたいへんさ、喜びなどについて考えている。 ・仕事をしている人々にインタビューしたり、体験したりすることに、意欲をもって取り組もうとしている。	○	○	○	発言 作品			

月	単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項として押さえるべき内容	上級学年との関連	ことば探究科で代替
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
えがおのひみつ たんけんたい		何をかんじたかな	60 61	・自分が体験したことをまとめたり、友達と伝え合ったりして、仕事をしている人の思いや工夫に気づき、人々への親しみや愛着をもち、それらのよさを大切にできるようにする。	1	・それぞれの仕事には、さまざまな思いや工夫があることに気付いている。	○			発言 作品			
			62 63	・探検場所で体験したことを自分たちの選んだ方法で表現し、伝えたいことが相手に伝わるよさがわかり、意欲をもって友達と伝え合うことができるようにする。	3	・伝えたいことが相手に伝わるよさがわかっている。 ・他のグループの友達に伝えるために、何を伝えるか、どのような方法で伝えるかについて、考えながらまとめている。 ・体験したことを知らせたいという意欲をもって、話し合いや表現活動に取り組んでいる。	○	○	○	行動観察 発言			
			64 65	・伝えたいことや伝え方を選んで、多様な伝え方があることに気づき、相手や目的に合わせて、発表会の計画を立てることができるようにする。	3	・相手や目的に応じて、多様な伝え方があることに気付いている。 ・何を伝えるかを考え、伝えたいことや伝え方を選んでいく。 ・相手や目的に合わせて、発表会の計画を立てようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品			
			66 67	・適切な言葉遣いで工夫して伝え、自分のことや伝えたいことが相手に伝わるよさや楽しさがわかり、相手の反応や状況に合わせて、伝えたいことや気持ちを表すことができるようにする。	3	・自分のことや伝えたいことが相手に伝わるよさや楽しさがわかっている。 ・相手の反応を確かめながら、伝え方を工夫している。 ・相手の反応や状況に合わせて、多様な方法で伝えたいことや気持ちを表そうとしている。	○	○	○	行動観察 発言			
			68 69	・学習を振り返り、お世話になった相手のことを思い浮かべながら伝え方を工夫し、自分の気持ちを伝えるうれしさに気づき、多様な方法で、感謝の気持ちを表すことができるようにする。	3	・自分の気持ちが相手に伝わることのうれしさに気付いている。 ・これまでの体験をもとに、相手のことを思い浮かべながら、伝え方を工夫している。 ・多様な方法で、感謝の気持ちを表そうとしている。	○	○	○	行動観察 作品			
			70 71	・学習を振り返り、地域の人々や公共施設の利用などが、自分たちの生活を豊かに楽しんでいることを実感し、地域や多様な人々との関わりを自ら築いていこうとしている。	1	・地域の場所や人々、公共施設への親しみや愛着をもち、身近な人々と関わることのよさや楽しさを実感し、多様な人々との関わりを自ら築いていこうとしている。			○	行動観察 発言 作品			
12 ・ 1	導入	76 77	・おもちゃの動きや材料を調べ、身近なものが遊びに利用できることに気づき、動くおもちゃを自分で作って、みんなで遊びたいという意欲をもつことができるようにする。	1	・作りたいおもちゃを思い描き、見通しをもとうとしている。			○	行動観察 発言	・きせつとなかよし あき (生活科小1)	・風やゴムのはたらき ・じしゃくのせいしつ ・音のせいしつ ・電気の通り道 ・つくってあそぼう (理科小3)		

月	単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項として押さえるべき内容	上級学年との関連	ことば探究科で代替
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
作 つ て た め し て	み の ま わ り の も の で あ そ ぼ う	78 79	・素材の特徴を生かし、動きを比べたり友達と競ったりして、目に見えない力、動きの面白さ、約束やルールを守って遊ぶと楽しいことに気づき、遊びを楽しむことができるようにする。	1	・みんなで楽しく遊ぶ際、約束やルール守って遊んでいる。	○			行動観察 発言				
		80 81	・おもちゃの動きを繰り返し確かめながら作り、おもちゃが動く仕組み、材料の組み合わせに気づき、自分のおもちゃをよりよくしたいという願いをもつことができるようにする。	6	・おもちゃが動く仕組み、材料の組み合わせに気づいている。 ・おもちゃの動きを予想したり、確かめたり、見直したりを繰り返しながら、おもちゃ作りをしている。 ・友達と情報を共有して、自分のおもちゃをよりよくしたいという願いをもって作ろうとしている。	○	○	○	行動観察 発言				
		82 83	・友達と情報交換し合って自分が作ったおもちゃを見直し、動くおもちゃには、材料や動く力が関係していることに気づき、よりよいおもちゃを作ることができるようにする。	1	・動くおもちゃには、おもちゃの材料やおもちゃにかける力が関連していることに気づいている。	○			行動観察 発言 作品				
		84 85	・試行錯誤を繰り返しておもちゃを改良し、力と動き、材料との関係に気づき、みんなで楽しく遊びたいという願いをもち、粘り強く遊びを創り出そうとしている。	4	・おもちゃにかける力と動き、材料との関係に気づいている。 ・友達と比べたり、動きを繰り返し試したり、乗り物に見立てて飾りをつけたりしながら、おもちゃ改善するために使う材料、道具などを選んでいる。 ・完成したおもちゃを使って、みんなで楽しく遊びたいという願いをもち、粘り強く遊びを創り出そうとしている。			○	行動観察 発言 作品				
		86 87	・友達のよさや自分との違いを取り入れ、約束やルールを守って友達と一緒に遊ぶと楽しいこと、適切な道具の使い方、準備や片づけに気づき、遊びを楽しむことができるようにする。	6	・みんなで楽しく遊ぶ際、約束やルールを守って遊んでいる。 ・遊びの約束やルールなどを工夫しながら遊んでいる。 ・友達のよさを取り入れたり、自分との違いを生かしたりして、遊びを楽しむようとしている。	○	○	○	行動観察 発言				
		88 89	・遊びを工夫し、友達と楽しく遊んだことを振り返り、自分と友達のおもちゃのよさがわかっている自分に気づき、身の回りの物を使ってみんなで遊ぶ工夫をして、毎日の生活を豊かにできるようにする。	1	・身の回りの物を使って遊んだり、みんなで遊んだりすると生活が楽しくなることを実感し、これからの生活でも取り入れ毎日の生活を豊かにしようとしている。			○	行動観察 発言 作品				

月	単元	小単元	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項として押さえるべき内容	上級学年との関連	ことば探究科で代替	
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
2・3	あしたへつなぐ自分たんけん	導入	96 97	・自分自身の成長に関心を持ち、自分のことを調べる方法を考え、今の自分と前の自分が違うことに気づき、自分の成長を振り返ることができるようにする。	1	・自分自身の成長に関心を持ち、自分の成長を振り返ろうとしている。			○	行動観察 発言	・もうすぐ2年生(生活科小1)			
		自分について思い出そう	98 99	・現在の自分と比べながら、自分自身や出来事を振り返り、自分の成長の手がかりを、意欲をもって見つけたり集めたりすることができるようにする。	3	・自分が大きくなったこと、自分ができるようになったこと、役割が増えたことなどがわかっている。 ・現在の自分と比べながら、自分自身や出来事を振り返っている。 ・成長を振り返るために、手がかりを見つけたり集めたりして意欲をもって調べようとしている。	○	○	○	発言				
		まわりの人に聞いてみよう	100 101	・自分について調べたことを集めて、優しい気持ち、他者への思いやり、我慢する心など、内面的な成長に気づき、意欲をもって調べることができるようにする。	6	・優しい気持ち、他者への思いやり、我慢する心など、内面的な成長に気付いている。 ・自分について調べたことを分けながら、集めている。 ・成長を振り返るために、手がかりを見つけたり集めたりして意欲をもって調べようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品				
		何をかんじたかな	102 103	・自分の成長を支えてくれた身近な人々の存在や自分との関わりについて気づき、感謝の気持ちを持ち、自分なりに表現し伝えることができるようにする。	2	・成長を支えてくれた人々の存在や自分との関わりについて考え、感謝の気持ちを表している。 ・自分自身の成長を支えてくれた人々に感謝を持ち、伝えようとしている。			○	○		行動観察 発言 作品		
		楽しかったね生活科	104 105	・3年生の学習や生活に夢や希望を持ち、それを表現することができるようにする。	6	・自分自身のよさや可能性に気付いている。 ・自分らしさを捉え、自分の成長に希望を持ち、これからの生活について考えている。 ・これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。	○	○	○	行動観察 発言 作品				
		何をかんじたかな	106 107	・これからの自分の生活への期待を作文で表現することができるようにする。	2	・これからの生活について考えながら、自分らしさを捉えている。			○			行動観察 発言 作品		
総時間数					105									
代替時間を除いた総時間					100									

5